

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	新白岡令和クラブ
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒 3 4 9 - 0 2 1 2 (住所) 白岡市新白岡 会員数 2 0 名
団体の設立年月日 及び活動年数	令和元年 5 月 1 日設立 活動年数 4 年 月
事業の種類	☐ 市民提案事業 ☐ 行政指定テーマ事業
事業名	一日限定 令和カフェ&マルシェ ～気軽に集える憩いの場～
実施期間	令和 5 年 6 月 27 日(火)から 令和 6 年 2 月 29 日(木)まで
実施場所	白岡市 白岡ニュータウン内
予定参加者数	延べ1, 200 人 カフェ1回約200人×6回実施
事業概要 (行政指定テーマ事業 については、その事業 内容に対する事項)	長引くコロナ過、不定期カフェ&マルシェは貴重なたまり場であった、野菜やハンドメイド作品販売、飲食中止の代わりに、踊りや演奏など、鑑賞中心、地域で活動するグループや演奏家の発表の場は、一石二鳥。保険加入で安心の感染対策、ことしは結成5年目正念場を迎えました。コロナ前後より地域で飲食店や商店が軒並み閉店、特に新白岡駅前は、閑古鳥の啼く有様。今年1月、駅前マルシェが有志の企画で実施され、「駅開業以来の賑わい」市民は感動を覚えた。市民による市民の為の、貴重な試みとして注目された。もちろん令和カフェも同時開催をした。収益を目的ではない企画、有志による演出であり、今後も継続したい。
事業実施の効果	会場の自治会集会所は、駅前通りで集客条件も良く、周知度も抜群、周辺行政区は勿論、蓮田・久喜・宮代方面からの来客も目立つ昨今、地域交流の場になりつつある。新鮮野菜や手作り作品の販売のほか、健康相談スマホ相談など、住民のニーズに応えるべく工夫を凝らす。今後は、子供たちや若年層もターゲットに人的交流にも期待したい。コロナ過で失われた人々の繋がりを取り戻し、街には賑わいと活気を、更に工夫して、地域の声に答えたい、また、スタッフ自身も楽しみ、今年度は、雨天対策で野菜マルシェなど一層の充実を図りたい。

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	73,000	
繰り越し自己資金	72,050	・前年度繰越
出店料	40,000	・マルシェ&ハンドメイド参加費
寄付金	20,000	・有志ご寄付
社協福祉活動助成金	50,000	・見込み
合 計	255,050	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
・会議室借用料	33,000	@5,500-× 6回
・参加者行事保険	11,760	@1,960-× 6回
・役員年間保険	7,350	(役員21名)
・クリーニング代	18,000	@3,000-× 6回 (法被等洗濯代)
・事務経費	60,940	ポスター等広報、PCインク&用紙代ほか
・備品代金	124,000	テント・ウエイト4個付 (資料添付)
合 計 (うち対象外経費の額)	255,050 ()	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの (見積書の写し等)
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの (総会資料、団体の広報紙等)
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの

備考欄